

Go Forward!

～ゆっくりでも、止まらなければ結構進む！～

京都市立大枝中学校
3年進路だより No.2
2015. 4. 24 発行

締め切りが守られず！



20日(月)締切で第1回進路希望調査を実施しました。しかし、残念ながら、きっちり全員がそろって提出できたクラスは・・・ありません。

いくら「練習を行います」とはいえ、心配な状況です。進路に関する書類は、提出内容に誤りがあると、受け付けてもらえません。最悪の場合は締め切りに間に合わず『アウト!』になる可能性もあります。したがって、普段から提出期限を守る習慣を身につけてほしいと思います。(もちろん、各教科の提出物もしっかりと出していますよね?)

提出された進路希望をすべて確認しましたが、やはり初めての進路希望調査なので、随分おかしな内容がありました。その内容を紹介しますので、次回の調査時には同じようなミスが無いように注意してください。

【そんな学科はありません!】 山城Ⅱ類人文・・・2年前に、このコースはなくなりました。またこれは仕方ないですが、洛陽工業と伏見工業は来年度より、新工業高校(校名は新聞発表では、京都工学院高校)に統合されます。すでに最初の学校説明会の案内が配布されていますので、少しでも関心がある人は参加を考えましょう。

【何がしたいの!】 第1希望 洛西高校 普通科 第2希望 洛陽工業 創造技術 第3希望 京都すばる 会計科 う～ん何の勉強がしたいのだろう? 普通科と専門学科は学習内容が大きく違います。専門学科の学習内容を理解して進学をしないと、入学後「なんでこんな勉強(実習)せなあかんの??」と嫌になってしまいます。「入りやすい」とか「友達が行くから」など安易な気持ちで進学すると、卒業まで続きませんよ。

【まだ公立の制度が??】 第1希望が公立高校なのに、中期から受検? 新しい制度では、前期・中期・後期の3回の受検機会があります。特に前期は、すべての高校の普通科・専門学科から1校を選んで受検できます。定員の15%～100%募集と各高校でバラバラですが、公立高校が第1希望ならば、受検することを考えた方が良いでしょう。(当然ながら、前期で100%募集の専門学科は、中期以降の募集はありません。)

【私立高校の学科やコースが書けない】 「○○高校」とだけ書いてある。今の公立入試制度では、希望校によって難易度が大きく違います。(1年目と2年目でも変化しています)合格・不合格が希望校の選択や出願状況の様子で大きく左右されます。したがって、私立高校の併願受験をする人が、大幅に増えています。中学校によっては受験生のほぼ全員が併願したり、複数の私立高校を受験する人もいます。今回の本校でも、併願受験を希望した人が多かったですが、学校名だけで、学科やコース名を書けていないものがありました。

まずは、どんな学科やコースがあるのか? 相手を知らねば、勝負はできないし、上記の専門学科と同様、進学後の不適応につながってしまいます。これから秋にかけて、多くの説明会やオープンキャンパスなどが、実施されます。良い機会ですので、どんどん参加して自分にあった学科やコースを見つけましょう。

(ただ、部活動で忙しい人は、慌てなくても引退後の夏休み以降にも多く実施されますよ。)



家庭訪問中です!!

来週の28日(火)まで、家庭訪問中です! 入試制度についての詳細な質問など進路に関する説明は、(すでにお受けしたものも含めて)担任を通してや、この進路だよりを通して回答させて頂きます。あと3日となりましたが、ご遠慮なくお尋ねください。

